

新型コロナウイルスに関する情報《換気編》

冬場における教室の換気

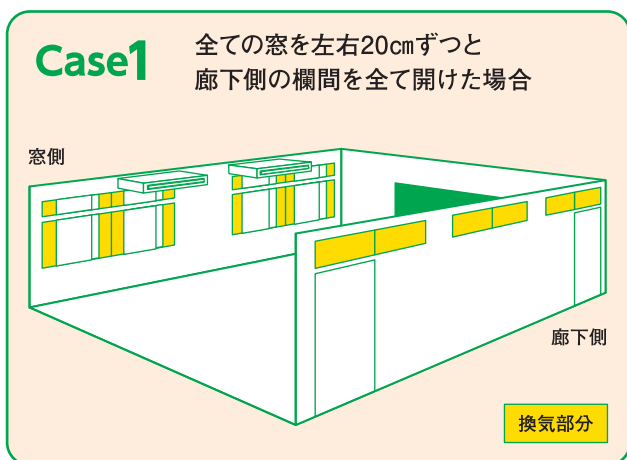
冬場に新型コロナウイルスの流行がどうなるのか。インフルエンザなど、感染症対策には換気が大切と言われています。そこで今回は、京都工芸繊維大学のチームが行った、エアコンをつけた教室の〈窓開け換気効果〉のシミュレーション測定値をもとに、教室内の空気が入れ替わるまでにかかる時間を掲載。換気する場合の目安にいただければ幸いです。

●実験

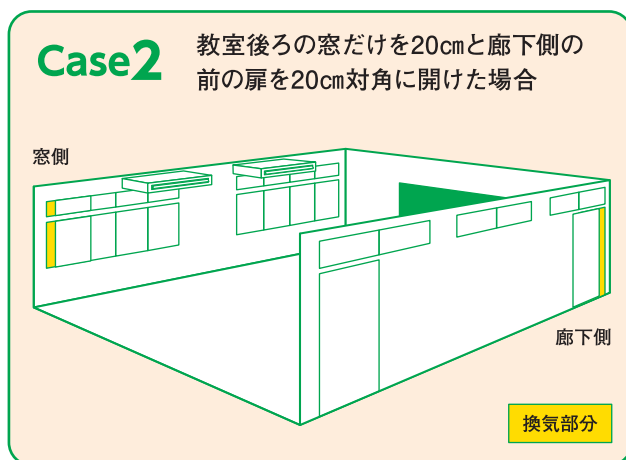
エアコンをつけた時にどのように窓や廊下側の扉、欄間を開けたら効果的に換気ができるかを以下の条件(Case1～Case4)でそれぞれ調べました。

【共通条件】・児童、生徒40人が座った8メートル四方の教室(=公立学校モデル)

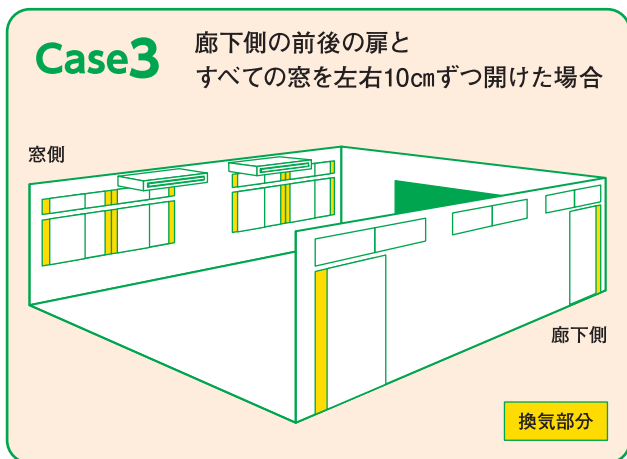
・外気が流入する速さ1m/s(毎秒1メートル)



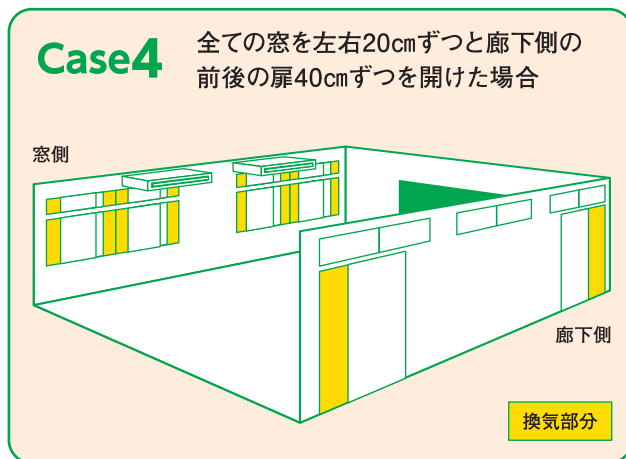
●教室内の空気が入れ替わるのにかかる時間
1分半程度



●教室内の空気が入れ替わるのにかかる時間
8分強程度



●教室内の空気が入れ替わるのにかかる時間
8分強程度



●教室内の空気が入れ替わるのにかかる時間
1分半程度

どのCaseも各種法令による一定基準を満たして換気がなされています。記載の実験結果を目安に、寒い地方では時間を短くするなど、学校の環境に合わせてご対応ください。

■情報提供：国立大学法人京都工芸繊維大学

■協力：国立研究開発法人理化学研究所、国立大学法人神戸大学、鹿島建設株式会社



プラスチック・リコーダーにおける
ウイルス感染症防止ガイドはコチラ



新型コロナウイルスに関する情報《マスク編》
データから見るマスクの効果はコチラ